

朝鮮学校の「現代朝鮮歴史」教科書の一部改訂等について

県では、昨年、国の高等学校等就学支援金の朝鮮学校への適否に関連して朝鮮学校への経常費補助金の交付を留保したことから、朝鮮学校の教育内容の確認を行い、その中で朝鮮学校から拉致問題に関する記述など、一般に誤解を与える教科書の表現について見直していくとの回答を受け取りましたが、このたび、県が実施した「私立学校現況調査」の中で、次のとおり教科書の一部改訂等が行われたことを確認しましたので、お知らせいたします。

◇教科書の一部改訂の内容

平成23年4月から次の部分を改訂した「現代朝鮮歴史」教科書を使用。

＜拉致問題に関する記述＞

一部改訂後	改訂前
2002年9月、朝日平壤宣言発表以後、 <u>右翼勢力等により、反共和国・反総連・反朝鮮人騒動がくり広げられ、総連と在日同胞社会にとっては、大変に困難な状況が造成された。</u>	2002年9月、朝日平壤宣言発表以後、 <u>日本当局は「拉致問題」を極大化し、反共和国・反総連・反朝鮮人騒動を大々的にくり広げることによって、日本社会には極端な民族排他主義的な雰囲気を作り出されていった。</u>

なお、「日本当局は「拉致問題」を極大化し」といった表現を削除した結果、「拉致問題」という表記がなくなってしまうことから、「拉致問題」については、生徒向けの資料（別紙1）や視聴覚教材などを使用していくとともに、教科書の本格改訂（現在の教科書の使用予定は2013年）の際に「拉致問題」を教科書に適切に記述するよう取り組んでいくとしています。

＜大韓航空機事件に関する記述＞

一部改訂後	改訂前
このような環境の中で、1987年11月に 起こった 「南朝鮮旅客機失踪事件」は、盧泰愚の「選挙戦」に決定的に有利な影響を与えた。	このような環境の中で、1987年11月に ねつ造した 「南朝鮮旅客機失踪事件」は、盧泰愚の「選挙戦」に決定的に有利な影響を与えた。
※ 囲みの文章→ 削除	※ 囲みの文章 「南朝鮮旅客機失踪事件」 （前略）南朝鮮当局はこの事件を「北朝鮮工作員金賢姫」が引き起こしたと ねつ造し、大々的な 「反共和国」騒動をくり広げ、その女を第13代「大統領選挙」の前日に南朝鮮に移送することによって盧泰愚「当選」に有利な環境を整えた。

問い合わせ先

神奈川県民局くらし文化部学事振興課
課長 小坂橋 電話(045)210-3760